

DM1-25C データの活用：度数分布表と代表値 発展

日付：_____ 名前：_____ できた数：_____ / _____

次の問いに答えなさい。

【1】代表値を比べる

次のデータについて、問いに答えなさい。

- | | |
|---|---|
| (1) データ 4, 5, 6, 7, 8, 10, 16 の平均値を求めなさい。 | (2) データ 4, 5, 6, 7, 8, 10, 16 の中央値を求めなさい。 |
| (3) データ 4, 5, 6, 7, 8, 10, 16 の最頻値を答えなさい。 | (4) データ 4, 5, 6, 7, 8, 10, 16 の範囲を求めなさい。 |
| (5) データ 4, 5, 6, 7, 8, 10, 30 では、平均値と中央値のどちらが極端な値の影響を受けやすいか答えなさい。 | (6) 平均値・中央値・最頻値のうち、必ずしも1つに決まらないものを答えなさい。 |

【2】度数分布表と相対度数

次の表は、あるクラスの生徒の読書時間をまとめたものです。問いに答えなさい。

読書時間	度数	相対度数
0 分以上 10 分未満	3	0.075
10 分以上 20 分未満	7	0.175
20 分以上 30 分未満	12	0.300
30 分以上 40 分未満	10	0.250
40 分以上 50 分未満	8	0.200
合計	40	1.000

(7) 度数がもっとも大きい階級を答えなさい。

(8) 30 分以上の生徒は何人が答えなさい。

(9) 20 分以上 30 分未満の階級の相対度数を答えなさい。

(10) 10 分未満の生徒の相対度数を答えなさい。

(11) 読書時間が 20 分未満の生徒の相対度数を求めなさい。

(12) この表の階級の幅を答えなさい。

【3】階級値を使った平均

次の度数分布表について、階級値を使って平均値を求めなさい。

階級	階級値	度数
0 以上 10 未満	5	1
10 以上 20 未満	15	4
20 以上 30 未満	25	7
30 以上 40 未満	35	6
40 以上 50 未満	45	2
合計		20

(13) 階級値と度数の積の合計を求めなさい。

(14) 平均値を求めなさい。

(15) 度数がもっとも大きい階級を答えなさい。

(16) 階級値が 35 である階級を答えなさい。

(17) 30 以上のデータは全部でいくつあるか答えなさい。

(18) 20 未満のデータは全部でいくつあるか答えなさい。

【4】資料の読み取り

次の問いに答えなさい。

- | | |
|--|---|
| (19) 平均値は同じでも、データの散らばりが異なることはあるか答えなさい。 | (20) 範囲が大きいほど、データの散らばりは大きいといえるか答えなさい。 |
| (21) 極端に大きい値が1つあるとき、平均値と中央値のどちらが大きく影響を受けやすいか答えなさい。 | (22) ヒストグラムで、山が右の方に寄っているとき、値の大きいデータが多いといえるか答えなさい。 |
| (23) 相対度数を使うと、データの個数が異なる2つの集団を比べやすくなるか答えなさい。 | (24) 度数分布表では、もとのデータ1つ1つの正確な値が必ず分かるか答えなさい。 |